

# JACET Kansai Newsletter

No. 94 December 15 2022

一般社団法人大学英語教育学会関西支部 (JACET Kansai Chapter)

支部長: 植松 茂男 (大手前大学) (Chapter President: Shigeo UEMATSU, Otemae University)

事務局: 〒520-2194 大阪市瀬田大江町横谷1番5 龍谷大学 社会学部 今野 勝幸 研究室内

(Chapter Office: c/o Katsuyuki KONNO, Faculty of Sociology, Ryukoku University)

URL: <http://www.jacet-kansai.org/> (関西支部へは左の URL からご連絡ください)

## 「JACET 関西支部紀要、新たなステージへ」

中田 賀之 (副支部長)

今年度、紀要編集委員長を仰せつかりました中田賀之です。今年度の紀要編集委員会は、高橋編集委員長、里井編集委員長時代からご一緒させていただいております。玉井史絵先生 (同志社大学)、笹尾洋介先生 (京都大学)、古賀功先生 (龍谷大学) にご就任いただきました。経験豊かな先生ばかりで、とても心強く思っております。また、紀要幹事を竹田里香先生 (立命館大学) と西村浩子先生 (周南公立大学) がお務めくださっています。今年度は、JACET 関西 50 周年を記念する紀要であり、種別を大きく変更した最初の年であり、さらに、次年度からは委員会の体制も変わる、様々な節目の年になります。今後の『JACET 関西支部紀要』にもつながるものになるよう、連絡を密にして、全員野球で取り組んでまいります。何卒、よろしくをお願いいたします。

2020 年 8 月「学校教育の創造性」を訴えてこられた Ken Robinson 卿が亡くなりました。氏の TED Talk 動画“Do schools kill creativity?”は 6000 万回の再生、160 カ国・3 億 8000 万人に視聴されたと言われております。私が最も気に入っている彼の TED Talk に“*How to escape education’s death valley*”があります。Robinson 氏は、「アメリカで、最も暑く渇いていて、植物が育たない Death Valley と呼ばれている場所がある。そこに珍しく雨が降ったことで、2005 年春、Death Valley は一面の花で覆われた」ことを紹介し、「Death Valley は死んだ土地なのではなく、その表面下にはさまざまな種があり、条件が整うのを待っている。人生が豊かに花開くための 3 つの条件とは、多様性・好奇心・創造性である。子供が一番伸びるのは、広範なカリキュラムにより様々な才能が認められる場合です」と力説しています。

この比喻は、「教育のありよう」について論じるために用いられたものに違いありませんが、教育研究に携わる我々にとって、「研究のありよう」についても重要な示唆を与えてくれています。子供たちの才能の多面性と同じように、我々の研究成果にもそれぞれ目

指すべきところがあります。そう考えると、必然的に、それぞれの研究の目指す成果を発表するのに適した場所が必要になります。

25 号から、研究論文、研究ノート、実践研究論文、実践ノートの 4 つの種別 (査読対象) が導入されます。編集委員会では、論文の種別についての議論を重ねました。従来の研究論文と研究ノートとの関係性を整理するべく、研究ノートを再定義し、長さも変更しました。研究論文に加えて、実践論文を導入していましたが、実践研究に関する論文と実践報告の位置付けとなるものとの差別化が必要であるため、「実践研究論文」と「実践ノート」の 2 つの種別を設けました。

- (1) 研究論文 (前項で定める分野に関する学術論文。関連する先行研究に基づき、適切な研究方法を用いて、実証的または理論的に新しい発見や洞察を提供するもの)
- (2) 研究ノート (前項で定める分野に関する簡易な学術報告。理論・研究方法・内容において妥当性があり、今後の発展に期待が持てるもの)
- (3) 実践研究論文 (大学等における英語教育の実践研究に関する論文。授業改善やカリキュラム改革などの実践について、先行事例または理論的背景を踏まえた理由づけと、具体的根拠を持った実践の記述や省察を提示することにより、教育改善や実践研究の発展に寄与する知見を提供するもの)
- (4) 実践ノート (大学等における英語教育の実践報告 (前項で定める分野に関する簡易な実践報告。授業改善などの実践について、先行事例または理論的背景を踏まえた理由づけと、具体的根拠を持った実践やアイデアを提示することにより、教育改善や実践の発展に寄与する知見を提供するもの)

(\*詳しくは、ホームページにございます投稿規定をご参照ください。)

今回の種別変更の意味を持たせるためには、2つの課題があると考えています。一つは、それぞれの種別の特徴と意図を理解した上で投稿いただくよう、折に触れて、会員に周知をすることです。二つ目は、査読者にも、各種別の特徴や意図への理解を更に深め、その種別における投稿論文としての質を評価していただけるよう、継続的かつ丁寧な説明をすることです。編集委員会としても、これらの違いを十分に理解・配慮し、実際の事例を蓄積することで、会員の皆様にとって有意義な研究成果の発表の場とさせていただけるよう、会員の皆様方とともに、改善に努めたいと思います。（同志社大学）

## ■ 2022 年度関西支部大会のお知らせ ■

2022 年度の支部大会は、既にご案内しているとおり 2023 年 3 月 4 日（土）にオンラインで開催します。12 月 20 日（火）まで一般発表の募集を延長しました。ぜひご応募ください。

日時：2023 年 3 月 4 日（土）

方法：インターネットによる動画配信と Web 会議システムの併用（詳細は後日関西支部 Web ページに掲載いたします。）

大会テーマ：「頭領するテクノロジーと変わりゆく価値観を見据えた英語教育」

基調講演：吉田研作先生（上智大学）

特別講演：成田一先生（大阪大学）

招待ワークショップ：長田尚子先生（立命館大学）

一般発表の申し込み期間です。

研究発表申込：10 月 1 日（土）～12 月 20 日（火）

応募期限：2022 年 12 月 20 日（火）午後 11 時 59 分

発表をご希望の方は、以下の WEB フォームよりご応募ください。

2022 年度 JACET 関西支部大会発表申込フォーム：<https://forms.gle/ydXzbQgm7tZGekaWA>

教員だけでなく、大学院生の会員による応募も歓迎いたします。会員の皆様の積極的なご応募をお待ちしております。詳細は JACET 関西支部 HP を御覧ください。

- Kansai Chapter 2022 Conference -

Kansai Chapter 2022 Conference will be held online on March 4 as follows:

Date: Saturday, March 4, 2023

Venue: Online\*\* (On-demand distribution of videos online and real-time Q&A sessions with an online meeting system)

\*\* Further details about the venue will be posted on the Kansai Chapter's website.

Conference Theme: English Education with Rising Technology and Changing Values

Keynote Lecture: Professor Emeritus Kensaku Yoshida (Sophia University)

Special Lecture: Professor Emeritus Hajime Narita (Osaka University)

Invited Workshop: Dr. Naoko Osada (Ritsumeikan University)

Call for papers (Extended) :

Saturday, October 1 – Tuesday, December 20, 2022

JACET members are invited to submit applications for research papers and practical reports. Applications are also welcome from graduate students. Please fill in the application form below and send it to us no later than 23:59 on December 20, 2022.

JACET Kansai Chapter Conference 2022 Application Form: <https://forms.gle/ydXzbQgm7tZGekaWA>

The conditions and procedures for proposals are written in JACET Kansai HP.

## ■ 2022 年度第 2 回支部講演会の報告 ■

2022年度第2回支部講演会（「科学英語教育」研究会による講演（シンポジウム））が、2022年10月15日（土）に、オンデマンド形式で配信されました。大変たくさんの方にご視聴いただき、盛況でした。ESPの観点から科学技術英語について多くの示唆を得る機会となりました。

日時：2022 年 10 月 15 日（土）～ 10 月 24 日（月）

会場：オンデマンド

演題：

「ポストコロナとコミュニケーション形態の変化—ジャンルの重要性—」

講師：寺内 一先生（高千穂大学学長・商学部教授）

The Kansai Chapter Second Lecture Meeting of the 2022 academic year organized by SIG on "English for Japanese Scientists" was delivered in an on-demand format on Saturday, October 15th. It was a good opportunity for us to gain remarkable insights into English for science and technology from the view of ESP.

Date: October 15 (Sat), 2022 to October 24 (Mon)

Venue: On-demand

Title: Changes in Communication Style after the COVID-19  
Pandemic: Significance of Genre in Scientific English  
Education

Speaker:

Professor Hajime Terauchi (Takachiho University)

### ■ 2022 年度第 3 回支部講演会の報告 ■

2022年度第3回支部講演会（「学習英文法」研究会による講演）が、2022年11月19日（土）に、オンラインにて開催されました。74名の参加者があり、盛況でした。改めて「例文データベース」構築の重要性を考えさせて頂く良い機会となりました。

日時：2022年11月19日（土）15:30～17:00

会場：オンライン（ZOOM）

講演：「英語学習文法研究と例文データベースの構築」

講師：滝沢 直宏 先生（立命館大学大学院言語教育  
情報研究科）

The Kansai Chapter Third Lecture Meeting of the 2022 academic year organized by SIG on "Pedagogical English Grammar Group" was held online on Saturday, November 19th with 74 participants. It was an excellent opportunity to think about the importance of building a database with compelling examples for English study.

Date: November 19 (Sat), 2022, 15:30-17:00

Venue: Online (ZOOM)

Title: Creating a Database of Linguistically Interesting  
Examples for the Study of English Pedagogical Grammar

Lecturer: TAKIZAWA Naohiro, PhD (Graduate School of  
Language Education and Information Science, Ritsumeikan  
University)

### ■ 事務局より ■

#### Messages from the Kansai Chapter Office

JACET 関西支部の本年度の行事も、支部大会を残すのみとなりました。

今年の支部大会は、例年とは日程が変わり、2023年3月4日（土）、オンラインで開催されます。インターネットによる動画配信と ZOOM の併用を予定しています。少し暖かくなる頃ですので、この冬のインフルエンザとコロナが収束し、皆様が元気に参加して頂けることを願っています。プログラムの内容も充実しており、テーマである「台頭するテクノロジーと変わりゆく価値観を見据えた英語教育」に沿って、多くの発表、講演等が予定されております。奮ってご参加ください。

### ■ 会員情報の変更 ■

支部事務局からのご連絡のメールが、宛先不明等で数多く戻って参ります。今一度、JACET 本部事務局にご登録のメールアドレスをご確認ください。

-----  
紀要、講演会案内フライヤー、ニューズレターなどのお届けに支障が生じるおそれがございますので、ご所属先や郵送先住所情報についても、再度ご確認ください。

会員情報（住所、メールアドレス、所属、電話番号など）が変わられた方は、**必ず本部事務局 ([jacet@zb3.so-net.ne.jp](mailto:jacet@zb3.so-net.ne.jp)) まで**ご連絡ください。なお、関西支部では名簿の作成・修正・管理は行っておりません。

Please immediately report any changes in your address, affiliation, e-mail address, telephone numbers, and other information to **the JACET Main Office ([jacet@zb3.so-net.ne.jp](mailto:jacet@zb3.so-net.ne.jp))**.